

キラリ★卒業生！ No.2

佐賀県立高志館高校進路指導部 R3.6.18



今回は、本校で7年ぶりに公務員試験に合格した竹下正樹さん(R2 園芸科学科卒業)を紹介します。



どんな仕事をしているのですか？

現在、佐賀県畜産試験場で勤務をしています。試験場には種牛も含めて、30頭ほどの牛の世話をしています。主な仕事はえさやりなどの飼育管理です。牛は体重が数百キロほどあるので、蹴られたり踏まれたりしないかと不安もありましたが、毎日世話をするうちに牛の個性を知ることができ要領もよくなってだんだん慣れてきました。ちゃんとそれぞれ名前があって、性格も違うんですよ！（笑）。

どうして公務員試験を受験しようと思ったのですか？

公務員を希望した理由は、安定した職業につきたかったからです。高卒の農業職を受験したので、配属先は当然農業に関わる部署だとは思っていたのですが、今の職場は想定外でした。種牛の研究も行っているのでも、いろいろと覚えることもあって一から勉強しなければいけないことも大変です。今年の夏は講習会に通ったり、仕事で使用する機械の資格を取得するため、研修をする期間も長くあります。

高校時代はどのように過ごしていましたか？

高校時代は勉強だけは負けないように頑張っていました。大学か専門学校に進学するかで迷っていたのですが、3年生にあがってから公務員試験を受験することに決めました。人よりも遅いスタートだったと思いますが、専門科目は学科の先生から指導を受けながら、専門学校の講習会にも通いました。高志館高校からは久しぶりだと聞いていたので、合格できたときは本当に嬉しかったです。